

項	教育目標	重点目標 (努力目標)	具体的な取組	取組状況・成果・課題	自己評価 (4点満点)	学校関係者からいただいた 評価・意見等	改善策 ※左欄(学校関係者からいただいた評価・ 意見等)を踏まえた改善策には、 <u>下線</u>
心豊かに 神戸の子供を たくましく 育てる	やる気いっぱい 笑顔いっぱい 輝く名谷っ子	気持ちよくあいさつのできる子	年間あいさつ運動	・通用門でのあいさつ運動 ・あいさつの声が増え、自分からあいさつのできる児童が増えた	3	・以前よりあいさつの声が増えているので、気持ちのよい挨拶をすることの大切さ、正しい言葉遣いの重要性について継続して指導してほしい。 ・すれ違う時や、こちら声をかけると、挨拶は必ずかえってくる。	・学級での取り組みに加え、あいさつの意識をさらに高めるために教職員が今後も積極的に挨拶することや全校朝会でのよびかけ(週目標)を適宜、行う。
			学校保健委員会	・代表委員会と保健委員会の児童を中心としたビデオ放送での発表会 ・年間保健目標を意識して行動できた	4	・手洗いを中心にコロナウイルス感染症対策を考えることができてい	・テーマの多様化を図るとともに、コロナ禍の状況を見極め、感染症対策を継続する。
		粘り強く仕事のできる子	もくもくそうじ	・掃除の時間は黙って掃除をする ・落ち着いた雰囲気での活動できていた	4	・この状態を続けてほしい	・各自の仕事内容の具体化(一人一役) ・仕事場所の明確化 ・道具の整備
			実行委員会制度	・学校や学年全体のための仕事をやる機会を設ける ・自己有用感、自尊感情が育った	3	・自尊感情を高めるために、子供たちが「やってよかった」と思える活動を今後も継続してほしい	・年間を見通した計画的な役割分担を行い、子供が見通しを持って活動できるようにする
		自分の考えをもち、表現のできる子	絶対感想	・キラキラ集会などの機会に感想を全員が発表する ・発表を聞く姿勢、自分の考えを発信しようとする姿勢が増えた	3	・引き続き、児童が自分の想いを発表する場を大切にしていきたい	・時間の確保 ・機会の厳選
			キラキラ集会	・総合的な学習での成果を全校集会(ビデオ放送)で発表 ・人前でも大きな声で堂々と話せる力がついた	4	・子供たちの学習成果の発表の場となっていて、よい ・大きな声ではきはき話そうとする姿が見られる	・学校行事の精選に伴い、機会を確保することが課題である。
			人の痛みの共感	・自分がされたら嫌なことは仲間にはしないことの徹底 ・まだまだ思いやりは十分に育っていない	3	・全職員が同じ歩調で指導に当たり、各学級で時間をかけて取り組んでほしい	・対症療法はもちろん、未然防止の取り組みが必要 ・「ちくちくことば・ふわふわことば」を常に意識できるようにする。 ・さん付けでの呼名
安全・安心で 地域と共に 楽しい学校 を築き、 子供を 支える	あ(れ)研(び)修(習)目(録)載(入)が	自信をもって、思いを伝え合う子を目指して ～学び合い、分かる喜びをともにする授業づくり～	・力のつく授業の研究指定を受け、グループでの研修を中心に授業研究を行った。	4	・学び合いの場面では、児童が活発に考えを出し合う姿がよかった	・今後は、国語を中心にさらなる授業改善に取り組む。	
			・ICTの導入に伴い、効果的な活用方法について研修を深めた ・今後も継続して、ICTの活用について研修が必要である。	4	・ICTをどんどん利用する取組をしてほしい。	・今後も継続して、ICTの活用について、研修が必要である	
			・一人一授業+αの実施 ・互いに授業を見合うことで研修を深めることができた	3	・子供たちの学力向上を目指して、引き続き取り組んでほしい。	・授業力向上を目指して、この取り組みを続けていく必要がある	
	いじめ防止基本方針に基づくいじめ防止対策に関する取組(いじめ問題対策委員会)	・いじめアンケートの実施・報告・連絡・相談の徹底 ・生徒指導係と担任が協力して、生徒指導事案に対して、タイムリーに指導できるようにした	3	・子供たちが安心して過ごせるように、様子や変化に注意して指導を続けてほしい。	・児童への未然防止の取組が必要である ・保護者や地域への呼びかけを行い、協力して児童を見ていく必要がある		
	超過勤務時間の削減	・施錠時刻の明示 ・黒板に施錠時刻を明示し、見通しを持って業務を行うようにした	3	・働き方改革の流れにのって、業務改善を進めてほしい	・退勤時刻の徹底を続けていきたい。		
	保護者の理解や協力を得るための情報の発信	・学校だより、学年だより、ホームページなどで学校生活での子供の様子を伝える工夫 ・子供の安全面や行事の変更などでのミマモルによるリアルタイムな情報発信	4	・リアルタイムな情報発信を心がけてほしい	・ホームページの更新および新たな連絡ツール『すぐる』の本格的運用		
PTAや地域の方による子供たちの学びへの協力	地域の方が「のびのびひろば」で1・2年生にかかわってくださっている。PTAの読み聞かせは感染予防のため未実施。	4	・火曜水曜の放課後の「のびのびひろば」では、クラブルームで漢字練習や計算練習をしっかりとしている	・読み聞かせ、おはようタイムでの読書活動に今後も注力 ・コロナ禍を見極めたうえで学習活動への協力、連携を模索していく			